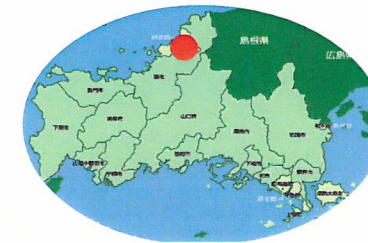


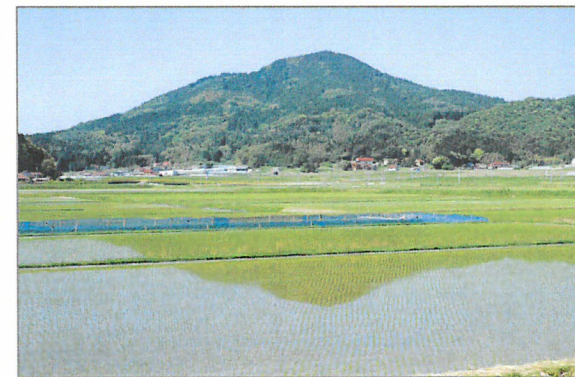
山口県阿武町 農事組合法人 福の里



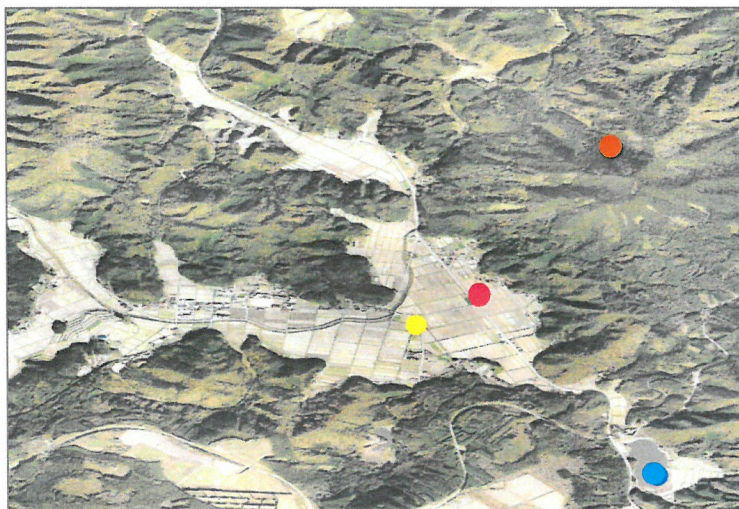
● 山口県阿武町福田（＝福の里地域）



福の里農地守り隊の対象農用地面積 126.02ha



● 福の里地域のシンボル伊良尾山（イラオヤマ）



● 福の里 事務所 直売所 加工所 ● 福の里 格納庫



● 長沢ため池 2010 全国ため池百選認定

ふるさと彩生 ①

農事組合法人 福の里

平成15年設立。現在、6集落、農家戸数99戸（組合員数は133人）。耕地面積は106.9ha
一戸当たりの耕地面積は約1haである。組合員は、65歳以上が70%を占めており高齢化が進展しているが、販売や流通が始まったことで地域にやる気と活気が生まれた。



膝をつきあわせた「集落座談会」



25年導入アーム式ハンマーナイフモア



暗渠排水工事(法人所有のバックホー)



暗渠排水工事(伐採した竹の利用)



河川掃除 2

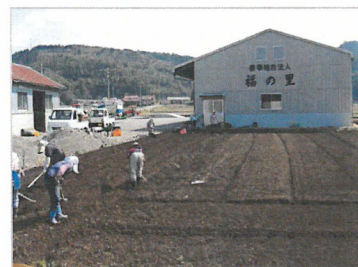


福の里地域のウーマンパワーの結集

平成17年設立。現在44名。当初は野菜部、加工部の2部会があり、イベント用野菜の栽培・管理、加工所の設置準備、もち米を使った加工品を作ってきた。
平成18年度からは環境部が加わり、直売所周辺の環境美化を実施している。
加工所設置後は、加工品の販売と商品化に努め、加工所の運営を中心になって担っている。

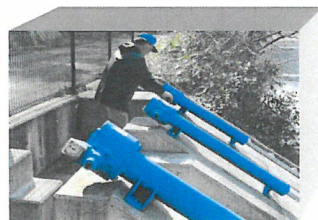


専門家を招いての新商品開発

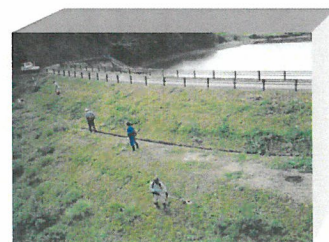


地域主体=ALL福の里

=農事組合法人 福の里 =福の里農地守り隊
=中山間地域等直接支払い =福田土地改良区
=2水利組合 =6自治会 =あずま会(シニア倶楽部)



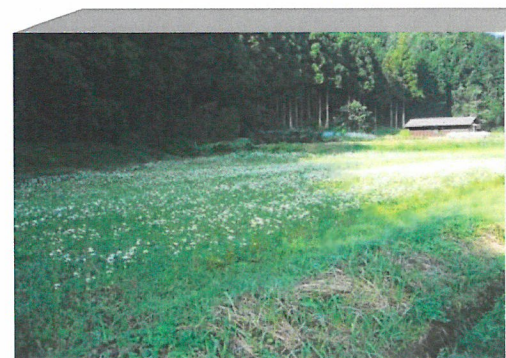
農地が荒廃すれば、地域住民の心も荒んでいく。
地域が主体となって持続可能な農業をめざす！



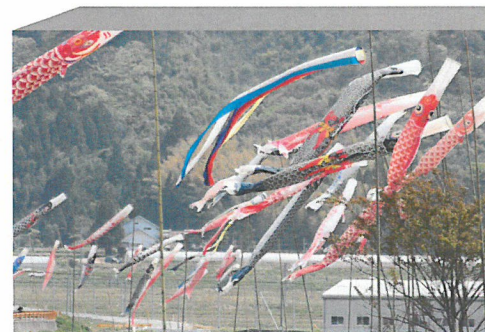
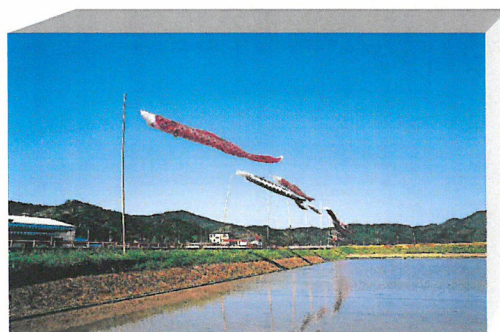


高齢化過疎化による担い手不足で
農業の生産現場が元気を失いかけている。
そんな中であえて土にまみれて、
地域力の向上を図る人たちがここにいる。





農村環境保全活動は、地域の連帯感を強め「自分たちの地域は、自分たちで守る！」
という思いを醸成させ愛郷心を高揚させる活動であると感じている。





伝統的農法「天日乾燥はぜかけ」。この光景は、日本人の心の故郷であり癒しの田園景観であるといっても過言ではない！



長沢ため池には、2種類の絶滅危惧種が生息する。
地域が一带となって水田の代かき後は下流に配慮して濁水防止のための
浅水代かきをしたり排水止水板の設置して、適正な維持管理をしている。



浅水代かきと排水止水板の設置



法面へのティフ・プレアの植栽

向上活動支援交付金

(農業用水路の更新・・・業者委託)

農事組合法人福の里 + 福の里農地守り隊

ほ場整備事業完了後、約40年が経過。

長年にわたり築き引き継がれてきた水路は劣化や消耗の進行が著しい。

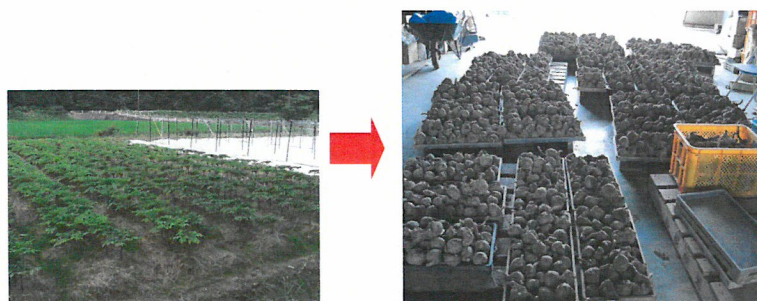
平成27年度までに、水路の更新。**総延長約2,044m。**



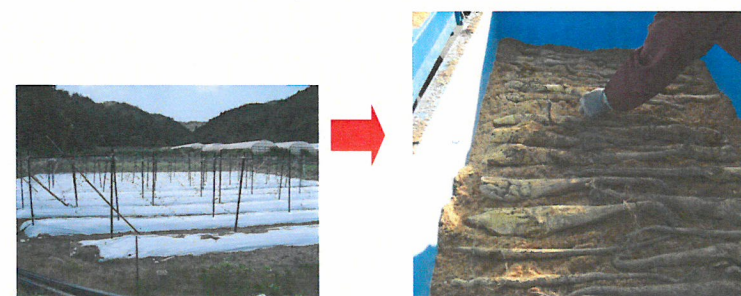
1 耕作放棄地解消面積 約3.0ha (平成25年度は、水稻を作付けしている)



蒟蒻 (こんにゃく)



自然薯 (じねんじょ)



2 間伐竹を利用した排水対策作業 (里山周辺の竹繁茂解消)

県営戦略作物生産拡大関連基盤緊急整備事業(フォアス事業)に実施中。

しかし、永年懸命に保全管理してきた里山に竹林が容赦なく迫ってきたため、防災、景観、生態系保全からも、どうにかしなければならぬと苦慮していた。そこで、この「竹」を排水のための疎水材に利用することはできないだろうかと考え、排水対策に利用している。



3 学校教育との連携と食育

伝統食を次世代に伝える！

食は、地域の生活であり文化である。

伝統料理や郷土料理は、地域の農産物を大切にする思いから「おもてなし料理」として冠婚葬祭のときにふるまわれてきた。

四季折々の食材を活かして、次世代の子どもたちに、暮らしやイベントの中で地域から親から継承していきたい。



地元小学生たちによる田植え教室（福の里の学校田）



地元保育園による「さつまいも」の収穫



地元小・中学生による収穫祭



地元高校生による「お弁当づくり教室」

4 山口県内初の有機JAS認定米 ミネラルドリーム栽培コシヒカリ

伊良尾山から流れ込む清冽な伏流水と適度な寒暖の差の気候を活かしてブランド米を生産 地域農業の確立をめざす！

(有機JAS認定米とは)

農林水産省が、平成12年からはじめた制度で、種子や土壌など収穫されるまで2年以上一切の化学合成された農薬、肥料、土壌改良剤を使用しないで栽培され、ほ場における栽培方法はもちろん、保管管理、出荷にいたるまで基準に適合しているかどうかを国が認定した登録認定機関が、毎年検査をして有機JAS認証をする。



こめヌカ散布



2006 皇太子さまのお墨付きを拝戴



雑草の手取り作業



ミネラルエネルギー塩水散布



ミネラルドリーム米のはぜかけ

5 international 国際交流 お・も・て・な・し 2010

「福の里」の農の技を海外に伝承する。皮膚の色も文化もちがう。もちろん、コトバは通じない。
しかし、農業への愛着心があるから理解できる。福の里の「農業」の技が、世界の「agriculture」の礎となる。



Do You Understand ?

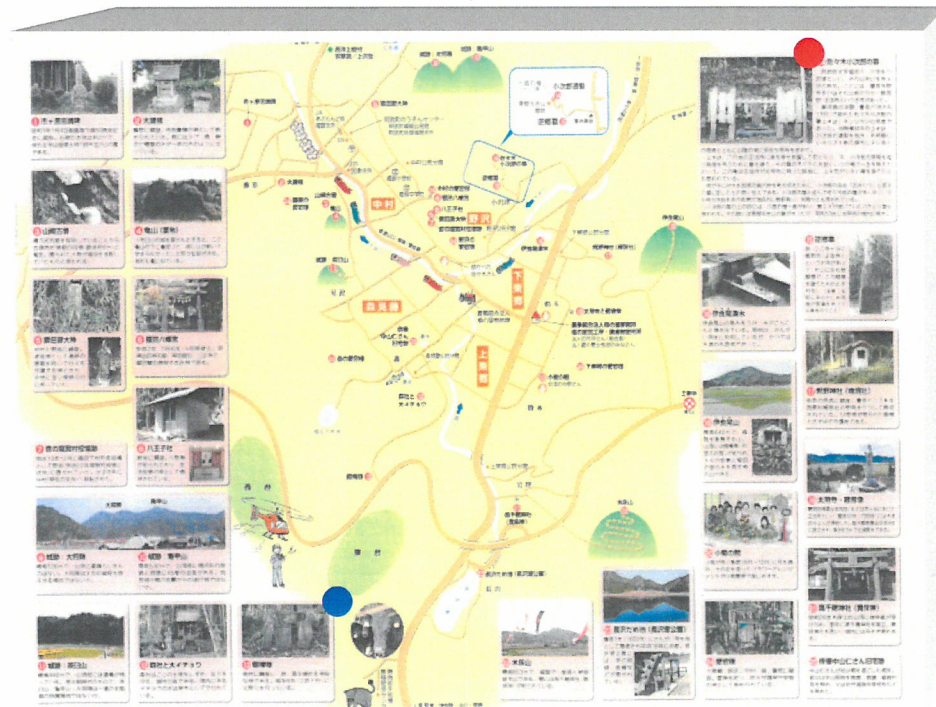
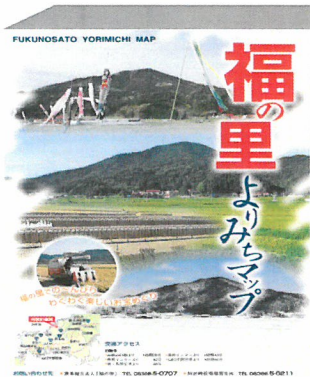


韓国 慶尚北道からの視察団 2013.9.3

6 福の里 夢マップ (地域が主体 みんなが主役！ 女性の感覚 高齢者の技 子供たちの夢)



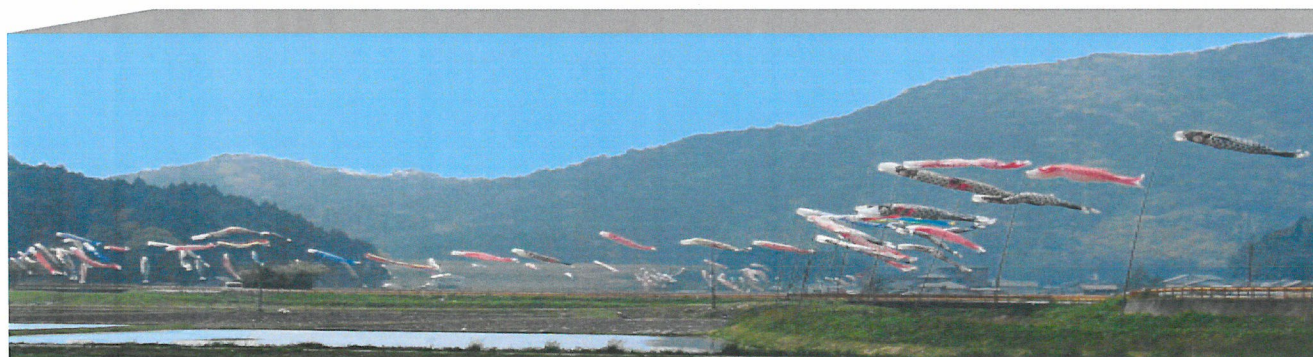
7 福の里 よりみちマップ (地域のお宝を探せ！ALL=福の里)



● 無角和牛



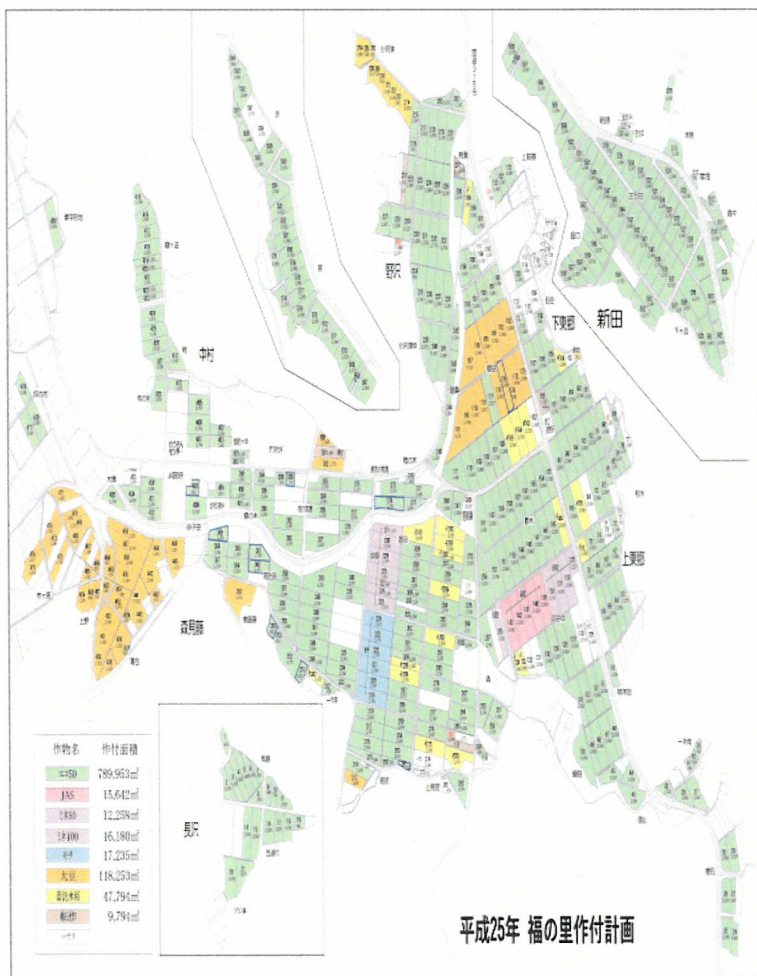
● 剣豪 佐々木小次郎の墓



● 大井川の土手を約130匹のコイのぼりが気持ちよく泳ぐ！福の里の春の風物詩



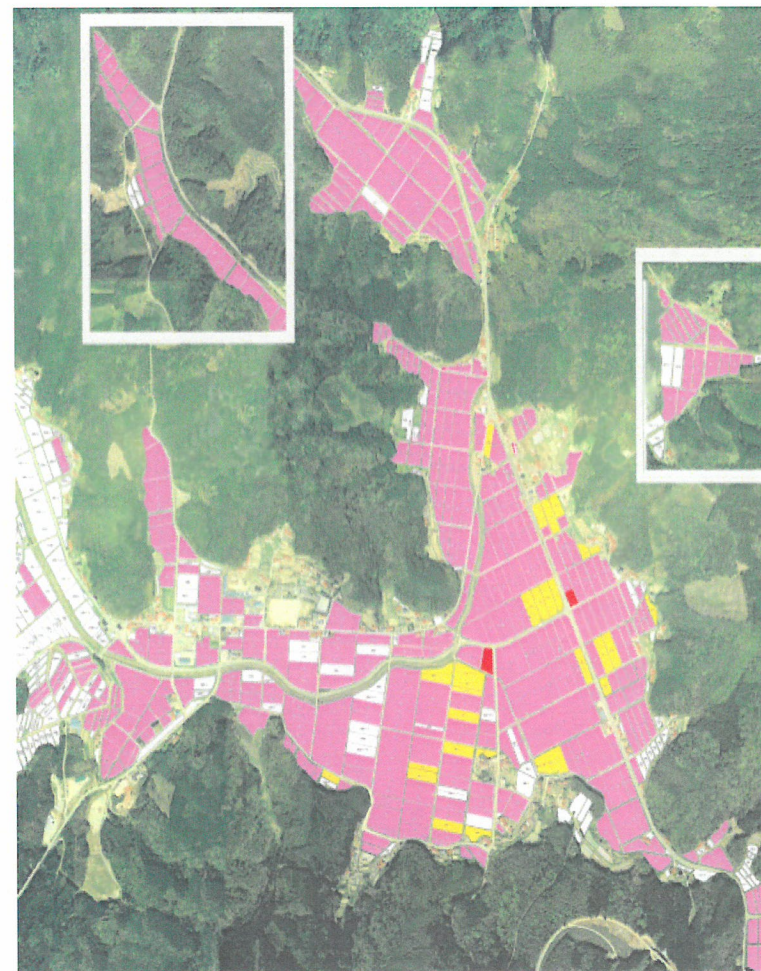
8 平成25年度 品種作付計画図



9 平成25年度 農地利用状況図

利用権 100.5ha

作業受託 6.4ha



10 福の里地域の拠点 ① 福の里直売所 (春まつり)

集客数 約300人



直売所のとなりにある福の里農地守り隊事務所
 ■伊良尾山から流れ出る水を利用して、事務所屋根上にスプリンクラーを設置。真夏でも、クーラーいらずのエコ事務所！



大好評 特製 “山菜そば”



フィナーレを飾る大盛り上げのもちまき大会



11 福の里地域の拠点② 福の里直売所（すいかまつり）

集客数 約600人



スイカ たねとばしゲーム



スイカ重量あてクイズ



スイカ早食い競争



スイカ試食コーナー

集客数 約700人

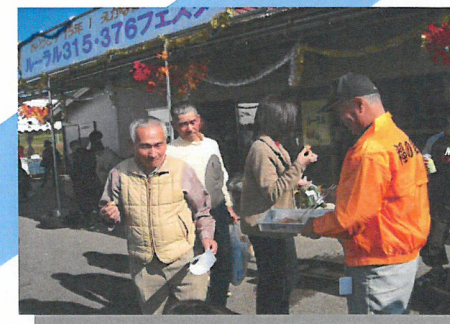


なしの皮長むき競争



13 福の里地域の拠点④ 福の里直売所 (ルーラルフェスタ)

集客数 約850人



つきたて
きなこもち無料販売



直採り販売

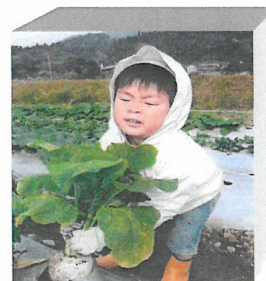
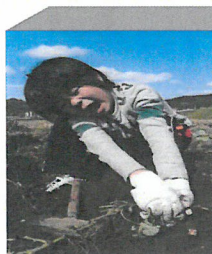
14 地域主体。誰もが主役。この笑顔に会いたいから！また、来年もやります。待ってます。



さつまいも ゲット。



「組合長」自らできばえを試食 ガブリ♪



ヤリ手女性部長 ☆



Fukunosato Wonderful!